

フードデモクラシー

一食の民主主義

だから!!  
生活クラブではアメリカの生産者に頼んでNON-GMトウモロコシを作ってもらっているの!

そのNON-GMトウモロコシを安全に日本に持って来ても大事なことでしょ?

生活クラブ  
アメリカの生産者

このアメリカの飼料用トウモロコシは、アメリカから輸入なんだけど、現実問題は...  
その飼料用トウモロコシのほとんどはアメリカからの輸入なんだけど、現実問題は...  
え?!  
GM 90%  
NON-GM 10%

組合員が訪米? なにもなしに? ああ...  
生活クラブは、家族の工サまで遺伝子組み換え(GM)をしないものにとこだわっているんだけど...  
訪米レポート!



1997年1月

生活クラブでは...  
遺伝子組み換え作物・食品を取り扱わないことを基本とする。

やむを得ず使用する場合は情報を公開して取り組む

不安だらけ...  
食べても大丈夫なの? 種子を独占? 厚生省がGM作物を「食品」としての安全性を確認した。  
除草剤? 耐性作物? 病害虫? 耐性作物? 影響は? 生態系への影響は?

1996年

研究してたのは知ってたけど...  
国がGM作物を認めちゃった!

なるほど!  
でも、そもそもGMってなんなの? 危ないの?  
1996年のGM農産物の輸入許可が始まったよね。大豆、小麦、綿、トウモロコシ、ナタネ、ジャガイモ、フェイジョウ  
※現在、日本で認可されている作物

牛の飼料をNON-GMに変更!  
キャンディなど水あめの原材料も!!  
コンスタチンをNON-GM目標に変更!  
微量原料(仕込み重量5%未満)に至るまで  
NON-GM対策を実施!

GM作物を作っているM社の説明を聞きにいったり...  
安全ですよ!  
生産者も...  
わかんないの! 使ってるの! 使ってるの! 使ってるの!  
我々も勉強しよう!

一学習会にて一知れば知るほど  
これはダメ!  
STOP!GMO!  
生産者にも協力してもらわなきゃ!

**遺伝子組み換え食品の登場**

遺伝子組み換え(GM)作物とは、ある生物の遺伝子の一部を切り取って、他の生物の遺伝子に組み込んだもの。例えば害虫に対して毒性のたんぱく質を出す細菌の遺伝子を組み込んだトウモロコシや、特定の除草剤をまいても枯れない酵素を生成する遺伝子を組み込んだ大豆などだ。生産効率を上げるために開発された新しい技術だが、同「種」の両親を丸ごと掛け合わせて交配を繰り返す従来の品種改良とは違い、自然界では発生しえない現象を実現できる。

**生活クラブのGM対策**

生活クラブは、消費材へのGM対策と情報公開に取り組んできた。2018年3月時点では、GM対象品目の85・4%、1406品目の対策を終えた。残り241品目が要対策品だが、そのほとんど(218品目)が仕込み重量割合で1%未満の原材料のものだけである。カタログでは、マークで対策状況を開示している。

**新たな遺伝子改変技術ゲノム編集**

ゲノム編集は、遺伝子の配列を自

### 『主要農産物種子法』とは

食料の安定供給のために米や麦や大豆の優良な種子を、国や都道府県が主導して、生産、普及を目的として制定された法律なんだ。

「文庫か?」「主導して、生産、普及を目的として?」「食料の安定供給のために米や麦や大豆の優良な種子を、国や都道府県が主導して、生産、普及を目的として制定された法律なんだ。」

「たいへん!! 今度は種子法廃止だって!」

「ある日」

「種子法? 聞いたことなかつた?」

「ほとんど報道されていないわね」

「またしても私たちの食料主権を脅かす問題ね」

GM穀物の加工品 エサがGMの食肉

GMが総重量の5%未満の製品

GM表示義務がありません!

新しい技術のゲノム編集について不安よね

生活クラブは全て表示しています!

NON GM

「でもまだ表示制限の問題があるね」

もしも 1企業の1品種だけが普及して各地の特性にあった多様な品種が無くなってしまったら...

気候変動や戦争・政変など

急激な変化があった時、1品種ではすぐに対応できないかもしれない!

「こんな時、私たちに何ができるの?」

「作物が育たず...」

食糧の危機に!!

### 種子法廃止で懸念されること

- ① 農業試験場などの予算縮小、種子生産の公的支えがなくなる。
- ② 特定の民間企業の寡占状態となり、種子の価格が高騰する。
- ③ 特定の地域で栽培されていたような種子品種の多様性がなくなる。
- ④ 多国籍企業の影響が強まる。

「これはとても怖いこと」

「もしも種子の偏りが起きてしまったら...」

「品種が片よ3割?」「お米も?」

### 廃止の理由

民間企業の種子産業参入の障壁となつて

廃止されたらどうなるの?

国産品を食べ支え 海外の生産者とも問題を共有することで

## 食の安全 食料主権も広げよう!

トウモロコシ エコ ショウガ パラゴン パケ

生活クラブは「種」の問題にも生産者とともに取り組んできたものね。

異なる3品種を掛けあわせた 平田牧場の三元豚 さくらもみじ 丹精國鶏

三代前から国産鶏種

## エサまでNON-GM!

日本のカロリーベースの食料自給率はたったの37%!(2018年度)

先進国は食糧輸入大国

「国産」の肉や卵でも... 食べてるエサのほとんどが外国産!!

「無視できない問題だわ!」

「生産者だけじゃなく食べる私たちの問題でもあるのよね」

在に改変(編集)する技術。遺伝子組み換え技術と違うのは、「狙った」遺伝子の切断、編集、導入ができるようになったことで、自然現象での突然変異と見分けがつきにくいともいわれている。生活クラブでは、食の安全性・生物多様性・種子の独占・規制管理ルールが不十分などの問題点から、ゲノム編集食品についても、消費材の原材料に受け入れないことを基本姿勢としている。

### 食のグローバル化・自由化の中で

TPP(環太平洋パートナーシップ協定)をはじめとした、地球全体をマーケットとする自由経済が広がる中、「種子法」廃止はわずかな審議時間で可決してしまつたが、これに対して新潟や山形を始めとする自治体で種子法に代わる条例を制定する動きが広がっている。また、アメリカではGM作物と除草剤をセット販売する Monsanto(独・バイエル子会社)は、除草剤の発がん性をめぐる裁判が続いている。さらに、一部ではあるがアメリカの中で、生活クラブもモデルのひとつとされる地域支援型農業(CSA)の実践も始まっている。